



tasar

Japan Tasar Assocation
<http://www.tasarjapan.org/>

95

Tasar News Letter
Vol.95
July 2014



2013 年度 全日本選手権 (秋田・男鹿)

CONTENTS

ごあいさつ.....	1
2013 年度活動報告	2
2014 年度スケジュール	2
理事会便り	3
Tasar Sailor of the Year 2013	7
2013 年度 レースレポート集.....	8
2013 年度 レース成績一覧 (巻末添付)	

ごあいさつ

会長 田中 郁也

この4月より会長を務めることになりました田中です。どうぞよろしくお願ひします。

4年間にわたり会長を務められた山本さん、そして退任された理事の皆さん、お疲れ様でした。これまでのクラスへの貢献に対しメンバーを代表してお礼を申し上げます。

私がテザーと出会ってから20年以上の歳月が流れました。当時、初代会長の吉川さんが自らニューズレターを作っておられたのを思い出します。レガッタに出た選手のそれぞれの目線でのレポートや海外記事の翻訳などをつなぎ合わせた、手作り感あふれるものでした。ニューズレターが出る頃になると家に届くのが楽しみで、記事を読み、終わったレガッタをもう一度楽しんで、レポートの主人公とのつながりを感じたものでした。吉川さんはレターの中で「皆さん、テザーを楽しんでください」とよく言っておられました。楽しいことは長続きする。これは真理だと思います。

私にとって、長続きの原動力となったものがもう二つあります。速く走らせたいという気持ち、そして一緒に走る仲間恵まれたことです。私はこれらをテザー界全体で実現できないかと思っています。日本のテザーのレベルをさらに引き上げる強化に取り組み、あらゆる年代で海外勢と伍して戦うフリ

ートを作っていきたいと思ひます。そのためには、世代やキャリアを超えて幅広いセーラーがテザーに集まり、もっと海に出ること。そして海に出てステップアップするためのプログラムも用意する必要があります。また、テザーを始めた頃感じた、コミュニティのつながりを大事にし、大会準備など様々な裏方の活動も含めて、テザーを丸ごと楽しむ気持ちをもって、協会の運営にあたります。

テザークラスは、セーラー自らがボランティアとして協会を運営しています。その時々元気なセーラーが集い、協会運営を支えて、四半世紀を超える歴史を作ってきました。今次理事会には、9名の有志が集まってくれました。

テザーは艇の寿命が長いですが、セーラーとしての寿命も長いのが特徴です。葉山の安原さんが良きお手本です。平均年齢が上がっているのは、その証左の一つといえます。長い人生、子育てや転勤などで乗りたくても乗れない時期、気持ちが海に向かわない時期もあるでしょう。私たちもそのような時期がありました。それらがひと段落したら、テザーでもう一度海に出てみませんか。テザー協会とコミュニティは、いつでも暖かくお迎ひします。

JTA2013 年度活動報告

活動報告

協会公式イベント

2013 年度は、下記の公式イベントを実施しました。

JTA 公式レース

- ・ スプリングレガッタ (葉山 / 2013 年 4 月 27-28 日 / 28 艇)
- ・ 全日本選手権 (秋田・男鹿 / 2013 年 7 月 7-10 日 / 30 艇)
- ・ ミッドサマーレガッタ (葉山 / 2013 年 8 月 31-9 月 1 日 / 18 艇)
- ・ 西日本選手権 兼 和歌山ワールドメモリアルレガッタ (和歌山 / 2013 年 10 月 12-14 日 / 17 艇)
- ・ オータムレガッタ (江の島 / 2013 年 11 月 17 日 / 23 艇)
- ・ ミッドウィンターレガッタ (稲毛 / 2014 年 2 月 16 日 / 強風のため中止)

その他

- ・ JTA 新年会 (開催地 : 東京・大阪 / 2014 年 1 月 25 日)

2014 年度スケジュール

日 程	イベント名	場 所	備 考
4/26(土)~4/27(日)	スプリングレガッタ	葉山	
7/13(日)	西日本選手権	芦屋	7/12 (土) 練習会開催予定
8/24(日)	ミッドサマーレガッタ	葉山	8/23 (土) 練習会開催予定
9/21(日)	和歌山ワールドメモリアル レガッタ	和歌山	
10/19(日)	オータムレガッタ	江ノ島	10/18 (土) 練習会開催予定
11/2(日)~11/3(月)	全日本選手権	稲毛	11/1 (土) 受付及び計測予定
2015/2/22(日)	ミッドウィンターレガッタ	稲毛	2/21 (土) 練習会開催予定

理事紹介

2014年度の理事メンバー

2013年10月の総会で、田中郁也さんが新会長に選出されました、

2014年度の理事メンバーは次の9名です。

亀山寛達さん（副会長、広報担当、JSAF 代表者会議代表）、池田陽平さん（会計担当）
関口真秀さん（事務局（東日本担当））、渡辺克充さん（事務局（西日本担当））
軽部竜也さん（メジャー、ルール普及担当） 建内 満さん（イベント担当、安全対策担当）
植田泰平さん（強化・普及担当） 小松 充さん（同左） 村岸恭明さん（同左）

理事からのメッセージ

亀山寛達（副会長、広報担当）

岡誠さん（HP担当）・石丸寿美子さん（HP担当）・野口優さん（広報戦略）といったサポートスタッフと広報チームを結成し、テザーを盛り上げます。公式レースに良く参加される方に加え、ご無沙汰気味の方やこれから始めようとする方にとっても魅力ある広報を心がけます。また、副会長とJSAF 代表者会議代表として、田中会長を支えます。

池田陽平（会計担当）

会員の皆さんにとって透明性と利便性の高い会計管理を目指します。理事会では今後、会員の皆さんと共にチャレンジングな取組を進めていくこととなります。会計としては、会費の還元面での公平性と重要施策への重点拠出のバランスを考慮しながらサポートしていきたいと思えます。

関口真秀（事務局（東日本担当））

今回初めて理事のメンバーとなりました。今までは楽しむばかりだったテザーの活動でしたが、会員の皆さんの円滑なセーリング活動のための一助ができればと思っています。皆さんが不便に感じていることや、理事会や協会の活動への疑問など、小さな

ことでもお知らせください。少しずつでも改善し、活発で開かれた協会活動が持続力を持って発展していけるようにしていきたいと考えています。

渡辺克充（事務局（西日本担当））

西日本では、芦屋・大阪北港の2フリートと、和歌浦の活動水域がありますが、それぞれに活動艇が多くないのが現状ですが、強化・普及担当を引き受けてくださった植田さんと、フリートレース、練習会などの活動や、西日本選手権・和歌山ワールドメモリアルレガッタなどを通じて、関西を盛り上げていこうと思います。

軽部竜也（メジャー、ルール普及担当）

引き続きメジャーです。そして「ルール普及担当」という役が加わりました。

テザーのレースが楽しいものであり続けるためには、まずはレースが公正な条件で行われることが必要です。参加するセーラーが自らルールを「守り、守らせる」行動が出来るよう、ルール理解を広めていきたいと考えています。

建内 満 (イベント担当、安全対策担当)

他フリートとの交流の場として、テーザーの活性化につながる取り組みを心がけます。また、「ここでレースがしたい！」などご希望がありましたら、ぜひ声をかけてください。安全面に関しては Goal は無く、レース運営側・選手側の立場で考えた内容をトライし、取り組みを振り返りながら施策を取り入れていければと考えています。

植田泰平 (強化・普及担当)

1999年の浜名湖ワールドの1年前から、早いものでテーザーへの関わりも15年になりました。ワールドの前1年間以外は決して真面目にセーリングに取り組んでいた訳ではなく、皆様にもお世話になりっぱなしでしたので、この機会に恩返しが出来ればと思っています。主に西日本の普及活動に努めたいと思いますので宜しくお願いします。

小松 充 (強化・普及担当)

和歌山ワールドより早くも5年ほど。**担当理事というのも遠慮がなさ過ぎて下向いちゃいますね。強化とか普及とかのメインの部分はトップセーラーのお二人にお任せして、今は昔になるかもしれませんが、皆さんの役に立つことが少しでもあれば…と思います。

村岸恭明 (強化・普及担当)

次回(2015年1月)オーストラリアでワールドがあり、次はいよいよ日本での開催になります。日本でのワールドで優勝者、上位入賞者が出るよう微力ながら活動していきたいと思っています。テーザーが多くの方に愛され、楽しみながらレベルアップしていきけるよう頑張りたいと思います。

今後のテーザー級世界選手権開催

2013年8月のワールドの機会に開催された世界評議会で、西オーストラリアでの次回ワールド日程(2015.1.2~1.9)が発表されました。詳細は、<http://tasar2015.com/>をご覧ください。そして、次々回のワールド開催は、日本で開催することが決まりました。現在、候補地の選定並びに種々の準備を進めています。



**Geographe Bay Tasar World
Championship 2015**
2nd - 9th January 2015 Busselton WA



2015年1月2日から9日まで、西オーストラリア州 Busselton にて、世界選手権が開催されます。JTA 通信でもお知らせしておりますが、日本から艇をコンテナで輸送する準備のためにワールド参加意思表示期限は8月24日のミッドサマーレガッタまで、としております。参加を検討される方・参加しようと思っている方、お早目にワールド参加者向けメーリングリストへの登録をお願いします。

ML 登録希望者・各種質問は事務局宛ご連絡を。

日本テーザー協会 国内事務局：E-mail: [jta-information](mailto:jta-information@tasarjapan.org) あつと tasarjapan.org (あつとを@に変更)

Geographe Bay Yacht Club is proud to host the

TASAR WORLDS 2015

2nd - 9th JANUARY 2015
BUSSELTON WESTERN AUSTRALIA



'Like us on Facebook' or Twitter - Tasar2015

GEOPHRAPE BAY
WORLDS 2015



Located in the renowned South West region of WA, Busselton is a favourite yachting and holiday destination. It boasts towering forests, world class wineries and a magnificent coastline.

Join us for the spectacular sailing conditions on the pristine waters of Geographe Bay.



For more information see www.tasar2015.com

TASAR SAILOR OF THE YEAR 2013

順位	NAME	FLEET/水域	スプリングレガッタ														全日本選手権														ミッドサマーレガッタ														西日本選手権														オータムレガッタ														ミッドウィンター													
			参加艇数							28 艇							参加艇数							30 艇							参加艇数							18 艇							参加艇数							17 艇							参加艇数							23 艇							参加艇数							艇						
			RR	CF	JTA	RP	CP	VP	TP	RR	CF	JTA	RP	CP	VP	TP	RR	CF	JTA	RP	CP	VP	TP	RR	CF	JTA	RP	CP	VP	TP	RR	CF	JTA	RP	CP	VP	TP	RR	CF	JTA	RP	CP	VP	TP	RR	CF	JTA	RP	CP	VP	TP	RR	CF	JTA	RP	CP	VP	TP																												
1	山村 太郎	稲毛	P皆勤	2	1	27	0	1	28	7	1	1	24	3	3	30	1	1	18	0	1	19	1	1	17	0	3	20	3	1	21	0	1	22	1	0	0	0	0	107	119																																													
2	石川 光輝	大阪北港	P皆勤	6	1	23	0	3	26	5	1	1	26	0	4	30	3	1	16	0	3	19	4	1	14	0	1	15	2	1	22	0	3	25	0	0	0	0	101	115																																														

■Tasar of the Year 凡例:

- RR: Race Result (レース順位) CF:運営参加者:1 (練習会は参加記録のため、参加艇数/2を記載) JTA:イベント初日時点でのJTA加入者:1
- RP: Race Point (レース成績点) レースの場合: RP = 参加艇数×順位(RR)+1 練習会の場合: RP = 参加艇数 × 0.8(四捨五入)
- CP: Committee Point (運営参加点) レースの場合: ー運営専任スタッフ: CP=参加艇数 × 0.8(四捨五入) ー選手と運営業務した場合: CP=参加艇数 × 0.1(四捨五入) 練習会の場合: ー運営専任スタッフ: CP=参加艇数 × 0.8(四捨五入) ー選手と運営業務した場合: CP=0

■	: JTA未加入期間
■	: 会費納入日
■	: 皆勤賞

■Visiting Point (遠征点:距離による遠征ポイント)計算
 5点 : 1200km以上 2点 : 150km以上400km未満
 4点 : 700km以上1200km未満 1点 : 150km未満
 3点 : 400km以上700km未満 0点 : 本拠地

■所属フリート若しくは艇の保管場所と自宅が150km以上離れている場合、遠征ポイントは自宅からの距離を対象とする。

■注意
 *Tasar of the Year 皆勤賞の条件は、「全ての公式練習会+公式レースに参加すること」とします。

スプリングレガッタ

28 艇参加！熱気あふれるテーザースプリング



葉山で開催されたテーザースプリング
今夏のワールド出場組も気合が入ってきました

4月27日、28日に葉山港でテーザースプリングレガッタが開催されました。昨年は22艇でしたが、今年は7月秋田男鹿の全日本選手権、8月米国ゴージの世界選手権を控え、28艇が参加して大いに盛り上がりを見せました。

(レポート・写真／日本テーザー協会)

初日、朝から南西のブローが入っていましたが、徐々に落ちてくる予報のため、レース委員会は少しでも多くのレースを早めに実施しておきたいところ。あせるレース委員会をよそに、第1レースは、2回のゼネリコでスタートしました。

ところが、予想に反して、安定した南西5~7メートルのブローが入り、予定されていた4レースが無事実施されました。初日の途中経過は、総合1位 山村／吉田艇、2位 佐藤／村岸艇、3位 石川／泉艇という結果になりました。

初日のレセプションパーティでは、前年度最も活躍した選手に贈られるセーラーオブザイヤー2012、および皆勤賞を称える表彰式が行われました。セーラーオブザイヤー2012には、山村太郎選手、植田泰平選手の2名が受賞し、パーフェクト皆勤賞には植田泰平選手、渡辺克充選手、関口真秀選手、山本晴之選手の4名、秋吉寿美子選手、池田俊則選手、下

村晃司選手の3名が受賞し、合計7名が皆勤賞を受賞するというテーザークラスの活気を示す結果となりました。

2日目は、朝から北西の微風、南西に風が回らなければ、レース実施が難しい状況でしたが、昼過ぎにならなければ、南西へ回らない予報です。しかし、10時頃から240度のブローが入り始め4レースが実施されました。

総合成績で混戦を制したのは昨年の全日本優勝者 佐藤／村岸艇、山村／吉田艇はわずか1ポイント差で惜しくも2位に。3位に入った中村／外石／野本艇は昨年のスプリングレガッタの20位からの大躍進であり今後の活躍が楽しみです。

表彰式では、上位受賞者から世界選手権への熱い心意気が語られました。米国ゴージで開催される世界選手権の活躍が期待されます。



セーラーオブザイヤー：山村さん、植田平さん

(5/4 BULKHEAD magazine 掲載)

全日本選手権

日本海大歓迎！男鹿テーザー全日本レポート

今年のテーザー全日本は秋田県男鹿市で開催されました。全日本としては初の日本海での開催となります。(レポート・写真／日本テーザー協会)



秋田県男鹿で開催されたテザー全日本。30艇が出場しました

ホストフリートがない土地の開催にも関わらず、全国から30艇のテザーが集まり、中には大阪からは1000km以上をカートップで走ってくるチームもありました。

また今回、松島と宮古からもエントリーがありました。東日本大震災の後に寄贈された2艇です。今回が初めての公式レガッタへの参加になりますが、これを機に東北エリアに活動拠点が築かれることが期待されます。

男鹿市では、7月13日から「海フェスタおが」が開催されます。テザー全日本もその一環として招致を受けて実現したもので、市を挙げての歓迎ムードを感じます。

開会式、レセプション、閉会式のすべてに男鹿市長に出席いただきました。またレース当日には、防災無線を通して近隣住民へ告知放送があるなど、いつもの全日本とは違う歓待ぶりに選手の気分も盛り上がりました。

大会は7月6日、7日の2日間がレース日となります。6日は雨中の開会式の後、気圧の谷が通過予定のためAP掲揚で陸上待機となりました。せっかく秋田まで来たのにという思いはありますが、風雨が強く視界が悪いので仕方ありません。

長い待機の後、昼過ぎにAP旗がおります。出艇の準備をしていると時おり強いブローが入ってセールが暴れますが、それでも数艇が出艇していきます。男鹿の海はあまりうねりが入ってこない、と言われていた通り大きな波やうねりはありませんが、レース海面では予想以上に強い風が吹いています。

結局、最初に出艇した数艇がレース海面に到着すると間もなく本部船にAP&Hが掲揚されハーバーバックとなりました。この日はレースは行われず終了です。夜は男鹿温泉郷のホテルに帰ってレセプションです。2次会のなまはげ太鼓、三味線ライブと続き、男鹿の夜を満喫しました。

田中夫妻が7年ぶりの優勝を決める！

明けて7日は雨もあがり、軽風ながらレースができそうなコンディションです。

第1レースは、ゼネリコが多いテザーのレースには珍しく一発でオールフェアです。左右から交互にブローとシフトが入ってくるのを見きわめながら走らないと、気が付くと順位を落としてしまいます。

第1レースは、池田・佐野組が第1マークからトップを守りました。今回の全日本のために結成された大学の同級生コンビです。徐々に風が落ちてきつつある中で行われた第2レースは大阪北港フリート所属の石川・石黒組が制しました。

さて、初日のレースがキャンセルになったことで、カットレースが出るだけのレース数(5レース)をこなすのが難しい状況です。ということはつまり、優勝するためには大きくスコアを崩さないことが必須条件となります。

第2レースが終了した時点で有力なのは、田中夫妻組、下村・村岸組(ともに8点)、中村・渡辺組(11点)といったところです。そして結果的には次の第3レースが最終レースとなりました。

このレースを制したのは田中夫妻組です。第1マークを2位で回航し、3回目の上りレグでトップにたつとそのまま独走し、優勝を決めました。数多くの優勝歴を誇る田中夫妻ですが、また一つの全日本タイトルが加わりました。

総合優勝・マスターズ優勝：7年ぶりに優勝カップを手にした田中・田中組

2位：練習0回でレースに参加した下村・村岸組

3位：ここ2年では日本一の練習量を誇る軽部・軽部組

グランドマスターズ優勝：池田・秋吉組
スーパーグランドマスターズ優勝：本吉・安澤組



優勝の田中組

アメリカ・ワールドへ向けた積み込み完了！

今回の全日本はレースもさることながら、男鹿市の素晴らしい環境を十分に満喫しました。おそらく参加されたテザーセーラーにとって記憶に残る大会となったのではないのでしょうか。男鹿市、秋田県セーリング連盟をはじめ今大会の実行を支えてくださった方々に感謝いたします。

レースの翌日、男鹿マリーナではアメリカワールドへ向かうコンテナへの積み込み作業が行われました。今年のテザーワールドは、8月10日から17日までオレゴン州カスケードロック스에서開催されます。

日本からは今回の全日本の参加チームを中心に11艇が出場します。今回の全日本成績上位はワールド参加メンバーの割合が高く、優勝候補も抱える日本チームの活躍に期待です！

そしてワールドが終わると、9月1日にミッドサマーレガッタが葉山で開催されます。

男鹿から帰ってきたら梅雨が明けていました。今年の全日本は終わってしまいましたが、夏は始まったばかり。テザーのイベントはまだ続きます。

(7/23 BULKHEAD magazine 掲載)

テザー級世界選手権大会

日本11チーム参戦！米テザー級世界選手権

8月10日から17日かけて、アメリカ・オレゴン州にてテザークラス世界選手権が開催されました。

レース会場となったのは、ポートランドから東へ車で40分ほどの、カスケードロックスという町です。ワシントン州とオレゴン州の州境を流れているコロンビア川でレースが行われました。エントリー数は59艇で、そのうち日本からは11チームが参加しました。(レポート・写真/日本テザー協会)



コロンビア川からハーバーをみる

聖地コロンビアゴージでテザーワールド開催！

周辺一帯はコロンビアゴージと呼ばれる渓谷になっていて、ウインドサーフィンやトレッキングなどのアウトドアのアクティビティが盛んなエリアのようです。CGRA (Columbia Gorge Racing Association) という組織が今回のホストクラブとなります。レーザーや49er、モスを始めとする色々なクラスのチャンピオンシップを手がけている組織で、実際に運営艇に乗っている人員は少ないものの滞りなくレースをこなしていました。

レースは計測・登録日を除いて5日間で14レースが実施されました。午前中は風が弱く、午後から徐々に吹きあがってきて、午後3時から5時ぐらいの間にピークを迎えるのが典型的なパターンようです。平均的に8mから10m程度の風が安定して吹きました。

そして風は川の下流から上流の方に向かって吹いてきます。つまり風向と川の流れが逆になるということです。このせいもあって、風が強くなると場所によって荒れた波がたちます。

また川幅の制限があるために、クローズでは片方のタックを長く走りきる前に岸が近くなってしまい途中でタックせざるを得ません。結果的に艇団が左

右に大きく離れて展開することがなく、比較的狭いレンジの中でコースの選択をする必要がありました。

コース設定も、一般的なトライアングルコースは用意されておらず、下りのレグにランニングを多用するコースとなりました。1上マークの後がランニングのレグとなるために、艇団が上位と下位のグループに大きく離れることがないまま密集してなだれ込むこととなります。ブローが入ってくるレーンを見極めつつ、周りの艇との位置関係も考えて自艇を置くポジションを決める必要があり、ある意味ではクローズレグ以上にタクティカルなコース展開となりました。

アメリカ勢台頭！日本チームは苦戦

最終的な成績は1位から5位までをアメリカチームが独占しました。彼らの多くがシアトルヨットクラブのメンバーで、ワールド前にゴージで集中的にトレーニングして臨んだようです。彼らの走りを見ていると、決して地元の利だけで勝っているわけではなく、セーリングスキルの高さを感じさせられます。

日本チームはだいぶ苦戦しました。ウェイトや体格の問題はありますが、それ以上に強風域での走らせ方に海外勢、特にアメリカチームとの差を感じました。

前回のイギリスワールドも強風コンディションでしたが、そこで5位に入った佐藤／村岸も今回は14位で終わりました。それでも序盤こそスタートやスピード差に苦しめられたようですが、トップチームから強風域での走らせ方を聞くなどして、新しい走らせ方をトライしながら後半戦に徐々に順位を上げ日本勢で最上位に入る健闘をみせました。

その他の日本チームも成績こそ振るいませんでしたが、各艇とも新しい発見や課題を見つけることができました。成績には満足していないものの、次のレースに向けて前向きにチャレンジしていく心に燃えています。

最終成績（上位6チームと日本チーム）

1位 Anthony Boscolo／Haley Lane

2位 Michael Karas／Molly Jackson

3位 Dalton Bergan／Lindsay Bergan

4位 Jay Renehan／Lisa Renehan

5位 Jonathan McKee／Libby Johnson
McKee

6位 Craig Mcphee／Gillian Berry

14位 佐藤浩章／村岸恭明

25位 山村太郎／吉田向志

30位 田中郁也／田中紀子

38位 本吉譲治／斎藤智子

41位 池田陽平／井上敦

42位 野嶋嘉昭／米本隆

49位 軽部香／軽部竜也

52位 関口真秀／上松慮生

53位 池田俊則／秋吉寿美子

55位 渡辺克充／中野佳代子

56位 山本晴之／山本玲子

※成績表の完全版は公式サイトにて

http://www.regattanetwork.com/event/6483#_home



レース&パーティー。とにかく楽しい一週間！

1日のレースが終わりハーバーに帰ると皆、手早く船を片付け、その日の成績を発表するデイリープレゼンテーションを聞きながら、スポンサー提供のビールを飲みつつ誰かれなく語らいます。ハーバーには窯焼きピザやフィッシュアンドチップスのケータリングカーが来ていたり、レイデイの前日にはディナークルージングが用意されていたりと、陸にあがってからまた楽しい時間を過ごしました。

レースでは悔しい思いをしましたが、とにかくにも楽しい一週間でした。こうなると次のワールドが待ち遠しくなります。次回ワールドは2015年1月に西オーストラリアのジオグラフ・ベイ（パースから南へ220km）で行われます。そして、そのさらに次のワールドは日本で開催されることも決まっています。テザークラスでは引き続き新しい挑戦者を歓迎しています。



↑日本チーム全員集合/ ↓日本チーム裏面



(9/2 BULKHEAD magazine 掲載)

ミッドサマーレガッタ

葉山開催！テザー級ミッドサマーレガッタ

夏休み最後の日曜日、直近にアメリカで開催されたワールド参加メンバーを含む18艇が全国から集まり、葉山港にてテザー級ミッドサマーレガッタが開催されました。（レポート・写真／日本テザー協会）

9/1、葉山港で開催されたミッドサマーレガッタ



週末にかけて台風15号の接近により開催が危ぶまれる中、レース実施に期待するほとんどのチームが、強風吹き荒れる土曜日から葉山に集まりました。前夜祭は開会式兼パーティーが開催され、ワールド参加メンバーからのお土産話をつまみに大いに盛り上がりました。

レース当日は、選手の熱意・運営陣の願いが通じたのか、素晴らしい青空の下で安定した風が吹き、大きな波&うねりというオマケまでつく中、テンポ良く5レースが実施されました。

最終レースはかなり吹き上がり、ディスマスト2艇・沈艇多数というサバイバルな景色になりながらも上位艇は安定した走りを見せ、特にワールドに参加した山村・吉田組は圧倒的なスピードでダントツのフィニッシュを決めました。

結果は、

総合優勝 山村・吉田組

2位 下村・関口組

3位 石川・中林組

マスタークラス優勝 下村・関口組

グランドマスタークラス優勝 平田・櫻井組

また今回のレガッタには、三重県津市から新メンバー4名/2艇が参加し、初参戦ながらグランドマスターで優勝と素晴らしい成績を残しました。今後の活躍が期待されます。

テザークラスは「フレンドリーな雰囲気、コンペティティブなレース」が特徴です。これからも、テザーに興味をお持ちの方、テザーを持っているがレースに参加されたことのない方のお越しをお待ちしています。

次回公式戦は10月12日～14日の西日本で、今年は今和歌山で開催される予定です。

(9/6 BULKHEAD magazine 掲載)

西日本選手権・和歌山ワールドメモリアル

テザー西日本、和歌山ワールドメモリアル

10月13、14日、和歌山セーリングセンターで「テザー級西日本選手権・和歌山ワールドメモリアルレガッタ」が開催されました。今年は今日本選手権が7月に開催されたため、例年7月に開催している西日本選手権を秋に実施し、和歌山ワールドメモリアルレガッタと兼ねることとなりました。(レポート・写真/日本テザー協会)



全員集合。本大会は和歌山ワールドを記念して毎年開催されているメモリアルレースです

12日土曜日には前夜祭が開かれ、地元の焼肉屋へ。食べ放題・飲み放題に20人以上集まりました。大いに盛り上がり、賑やかに終わりました。レース初日は6から7メートルの風、波は風のわりには高い和歌山特有の海面でした。3レース共、テザークラス独特の三角形を2周回る長いコースでしたが、ゼネラルリコールもなく順調にレースが消化しました。しかし特有の波のためか沈艇が続出。その他トラブル等で第2レースは約3割の艇が横文字、厳しい状況下でのレースとなりました。

初日を終わり1位 村岸/中村組、2位 山村/吉田組、3位 石川/泉組です。1位の村岸氏は、なんと十数年振りにスキッパーとしてレースに参加したそうです。周りの皆さん、悔しそうにしていました。2位の山村/吉田組は相変わらず安定した走りです。

3位の石川/泉組は今回最軽量チームでしたが、強風のなかよく走っていました。

2日目は、前日と打って変わり、1.5メートルの微風で第4レースがスタート。しかし、途中で風がなくなりN旗ノーレースとなりました。

その後、ずいぶん長い時間風待ちし、この日にレースができるギリギリの時刻に近づいた時、沖の方からシーブリーズが入ってきました。風向は西北西となり、弱い風ではありましたが、第4レーススタート。スタート後、艇団は左海面に70%、右に30%で散らばり、第1上マークは左海面右海面ほぼイーブンでしたが第2上では右海面に執着した池田/秋吉組がトップ回航し、そのままフィニッシュ。1位 池田/秋吉組、山村/吉田組 3位 池田/井上組となりました。

総合成績は、

優勝 山村/吉田組
準優勝 村岸/中村組
3位 池田/秋吉組

各クラス優勝は、

スーパーグランドマスタークラス 岡本/小澤組
グランドマスタークラス 池田/秋吉組
マスタークラス 石川/泉組
となりました。

運営の難しい風でしたが、和歌山セーリングセンターのすばらしい運営で、4レースをこなすことができました。次回は、江の島で11月17日にオータムレガッタが開催予定です。



優勝の山村/吉田。最終レース逆転優勝でした
(10/21 BULKHEAD magazine 掲載)

オータムレガッタ

講習会&レース、テザーオータムレガッタ

11月17日、2013年を締めくくるテザー級公式レース「オータムレガッタ」が江の島ヨットハーバーで開催されました。前日には江の島フリートの協力により練習会、及び講習会兼前夜祭も行われました。（レポート・写真／日本テザー協会）

練習会&講習会 兼 前夜祭

毎回のようゼネリコを繰り返すテザーセーラー、今回の練習課題は「スタート」です。昼間の練習会でのスタート実践と共に、夜の部では江の島フリートの佐藤・村岸組が解説を行いました。スタートにおけるシーケンス解説にお酒が入りつつも熱心に聞き入り、明日の本番に備えます。

レガッタ本番

この時季にしては暖かい天候の中、23艇の参加を集めレースが開始されました。出艇時は無風だったものの30分ほどの風待ち後、南から軽いブローが入り始めレース開始。そんな中、運営は着々と2レースを消化しました。

選手も昨日の成果かきれいなスタートが続きます。2レース終了時点では、佐藤・村岸組、石川・東組、植田・抜井組が両レースともそれぞれ1位、2位、3位と安定した走りを見せました。

2レース終了後、今度はかなり力のある南のブローが入ってきました。運営もそれに呼応したのかロングコースの指示が出ます。帆走中も風は上がり、吹いたレースとなりました。そのレースを制したのは、吹いても速い佐藤・村岸組、2位には今シーズン2勝の山村・吉田組、3位にはこちらも吹いても速い植田・抜井組。

続く第4レース、風はさらに吹き上がりクラスルール上限に迫る勢い。ハーバーに戻る艇も出始めましたが、容赦のない本部船はロングコースを指示。このレースもきれいなスタートでレース開始。

このレースでは風に加え相模湾特有の大きなうねりが加わり、フリーでは豪快なサーフィング&プレ

ーニング合戦が繰り返されました。とはいえ各艇かなりハンドリングには苦労したようで途中からは沈艇も目立ち始め、ややサバイバルな雰囲気。結局、フィニッシュできたのは7艇のみでした。

優勝は全てのレースを1位でまとめた佐藤・村岸組、2位には吹いた中でも男女ペアで上位を走りきった石川・泉組、3位には今期好調の山村・吉田組が入りました。

今回は捨てレースが無かったこともあり、軽風レース&強風レースを共に安定した成績を取ったチームが上位を占めました。



佐藤・村岸組。前日には講習会の講師も担当しました。

総合成績

優勝：佐藤・村岸組
2位：石川・泉組
3位：山村・吉田組

マスターズクラス優勝	佐藤・村岸組
グランドマスターズクラス優勝	山下・小澤組
スーパーグランドマスターズ優勝	本吉・村尾組

次回の公式レースは年明け2月17日、稲毛で行われるミッドウインターレガッタとなります。テザークラスは次々回のワールド日本開催も決まり、益々の盛り上がり期待されます。興味ある方は、ぜひ日本テザー協会までご連絡ください。

(11/28 BULKHEAD magazine 掲載)

添付：2013 年度成績一覧

2013 テーザースプリングレガッタ

CUT 2レース

Entry No	Sail No	Skiper	Crew	Crew	Fleet	Class	第1レース		第2レース		第3レース		第4レース		第5レース		第6レース		第7レース		第8レース		合計	CUT	NET	順位			
							賽期	反則	得点	賽期	反則	得点	賽期	反則	得点	賽期	反則	得点	賽期	反則	得点	賽期					反則	得点	賽期
1	17	2662	佐藤利秋	村澤恭明		江ノ島	M	5	5	1	1	3	3	1	1	2	2	1	1	2	2	3	3	18	8	10	1		
2	2	2739	山村太郎	前田尚哉		福毛		3	3	2	2	1	1	2	2	3	3	2	2	2	2	1	1	23	13	11	2		
3	3	2713	中村賢一	森田寛樹	野田実也	福毛		13	13	3	3	8	8	6	6	8	8	7	7	4	4	3	3	54	30	28	3		
4	18	2705	戸鹿	樋田泰平	佐野豊	福毛	M	7	7	8	8	11	11	7	7	4	4	5	5	3	3	7	7	62	19	33	4		
5	23	2880	池田謙平	石井肇		福毛		2	2	7	7	6	6	20	20	6	6	7	7	6	6	6	6	62	28	34	5		
6	15	2719	石川光輝	石原克明		大塚北港	M	1	1	4	4	2	2	12	12	10	10	14	14	11	11	9	9	63	26	37	6		
7	1	2572	藤部寛	藤部寛也		福毛		4	4	12	12	10	10	10	10	1	1	12	12	16	16	4	4	69	23	41	7		
8	4	2698	渡辺克亮	小松利美		福毛	GM	1	1	6	6	20	20	8	8	3	3	9	9	9	9	15	15	79	39	41	8		
9	7	2761	小松亮	小松俊介		福毛		10	10	5	5	17	17	17	17	8	8	8	8	5	5	14	14	2	2	81	34	47	9
10	26	2396	山本謙之	山本洋二		福毛	M	16	16	11	11	4	4	4	4	20	20	16	16	15	15	11	11	97	39	61	10		
11	13	2745	關口真秀	上松達生	加藤洋	江ノ島		17	17	20	20	18	18	13	13	11	11	6	6	10	10	5	5	100	38	62	11		
12	8	2821	戸鹿	渡辺克亮	前田尚哉	福毛	GM	8	8	17	17	7	7	22	22	9	9	20	20	19	19	8	8	110	42	68	12		
13	20	2008	宮下和之	豊尾早苗		福毛		11	11	20	20	21	21	17	17	3	3	17	17	11	11	8	8	118	49	70	13		
14	19	2660	小松亮	小松俊介		福毛	M	18	18	9	9	27	27	14	14	14	14	20	20	10	10	8	8	118	49	70	14		
15	5	2867	池田謙平	佐野豊	野田実也	大塚北港	GM	14	14	6	6	12	12	18	18	13	13	11	11	22	22	19	19	115	41	74	15		
16	10	2708	伊藤由	石井肇		福毛	M	12	12	18	18	14	14	21	21	12	12	15	15	13	13	10	10	115	39	76	16		
17	21	2709	野崎嘉昭	米本隆		福毛		15	15	19	19	20	20	16	16	19	19	4	4	5	5	22	22	120	42	78	17		
18	34	2613	山口裕介	山下栄輝		福毛	M	19	19	10	10	9	9	9	9	22	22	18	18	17	17	17	17	129	47	82	18		
19	3	2754	中村賢一	森田寛樹		福毛		1	1	15	15	23	23	11	11	26	26	20	20	19	19	18	18	130	51	84	19		
20	6	2749	野口優	杉田智宏		福毛	M	20	20	16	16	16	16	5	5	15	15	22	22	20	20	14	14	128	42	86	20		
21	14	2808	石川洋二	宮下和之		福毛	GM	22	22	14	14	13	13	15	15	23	23	13	13	28	28	21	21	149	51	98	21		
22	11	2708	小松亮	小松俊介		福毛		23	23	24	24	26	26	19	19	24	24	24	24	12	12	18	18	170	50	120	22		
23	27	2675	山崎真一	渡辺克亮	高橋智子	福毛		26	26	21	21	19	19	25	25	28	28	21	21	23	23	12	12	175	54	121	23		
24	16	2601	小松亮	小松俊介		福毛		21	21	13	13	22	22	17	17	24	24	18	18	21	21	24	24	160	49	110	24		
25	20	2671	小松亮	小松俊介	金子康樹	福毛	M	DNC	29	DNC	29	DNC	29	DNC	29	16	16	19	19	21	21	20	20	192	58	134	25		
26	12	2768	渡辺克亮	伊藤由		福毛		24	24	25	25	23	23	26	26	21	21	26	26	27	27	27	27	199	54	145	26		
27	19	2748	石原裕二	元島博一		福毛		25	25	26	26	24	24	27	27	27	27	27	27	29	29	26	26	205	54	151	27		
28	23	2789	米本隆	伊藤洋人		福毛		27	27	27	27	25	25	23	23	25	25	28	28	25	25	28	28	208	56	152	28		

2013年度テザー級全日本選手権大会

セール	フリート	スキッパー	クルー	クラス	第1レース		第2レース		第3レース		第4レース		第5レース		第6レース		総合			
					賽期	順位	得点	賽期	順位	得点	賽期	順位	得点	賽期	順位	得点	賽期	順位	得点	順位
2765	長崎	田中 敏也	田中 紀子	M	3	3	3	5	5	5	1	1	1					9	1	
2712	江ノ島	下村 豊司	村澤 恭明		4	4	4	4	4	5	5	5						13	2	
2881	福毛	藤部 寛	藤部 寛也		2	2	2	14	14	14	2	2	2					18	3	
2705	戸鹿	樋田 泰平	佐野 豊	M	7	7	7	8	8	8	4	4	4					19	4	
2719	大塚北港	石川 光輝	石原 克明	M	16	16	16	1	1	1	3	3	3					20	5	
2880	福毛	池田 謙平	佐野 豊		1	1	1	11	11	11	9	9	9					21	6	
2736	福毛	山村 太郎	吉田 尚志		12	12	12	3	3	3	11	11	11					26	7	
2715	福毛	中村 賢一	渡辺 克亮		9	9	9	2	2	2	19	19	19					30	8	
2738	大塚北港	三輪 聡裕	森藤 孝志		10	10	10	7	7	7	14	14	14					31	9	
2867	大塚北港	池田 俊嗣	秋吉 寿美子	GM	8	8	8	17	17	17	7	7	7					32	10	
2396	福毛	山本 謙之	高橋 智子		18	18	18	6	6	6	12	12	12					36	11	
2866	戸鹿	渡辺 克亮	中川 佳代子	M	6	6	6	24	24	24	10	10	10					40	12	
2861	大塚北港	吉田 敬一	田代 和史	GM	5	5	5	15	15	15	21	21	21					41	13	
2709	福毛	野崎 嘉昭	米本 隆		17	17	17	16	16	16	8	8	8					41	14	
2745	江ノ島	關口 真秀	上松 達生		15	15	15	22	22	22	6	6	6	中止	中止	中止		43	15	
2670	戸鹿	本吉 誠治	安藤 厚男	SGM	11	11	11	19	19	19	17	17	17					47	16	
2575	福毛	宮下 和之	豊尾 早苗		14	14	14	13	13	13	20	20	20					47	17	
2749	福毛	野口 優	杉田 智宏	M	25	25	25	12	12	12	13	13	13					50	18	
2593	福毛	龜山 賢達	井上 敏	M	23	23	23	10	10	10	18	18	18					51	19	
2212	宮古	結田 幸樹	伊藤 一義		21	21	21	9	9	9	24	24	24					54	20	
2764	戸鹿	中西 英貴	清水 友紀	M	19	19	19	23	23	23	15	15	15					57	21	
2761	福毛	小松 亮	小松 俊介		13	13	13	21	21	21	25	25	25					59	22	
2748	福毛	石原 裕二	伊藤 洋人	M	22	22	22	18	18	18	23	23	23					63	23	
2652	江ノ島	山分 儀	田口 公一	SGM	24	24	24	26	26	26	16	16	16					66	24	
2708	福毛	小松 利美	阪井 祐介		20	20	20	20	20	20	26	26	26					66	25	
2621	福毛	山下 栄輝	山下 頼子	M	26	26	26	25	25	25	22	22	22					73	26	
2822	福毛	鈴木 みどり	裕澤 依紀	GM	28	28	28	27	27	27	28	28	28					83	27	
2808	福毛	石川 洋二	山崎 真一	GM	27	27	27	DNF	31	31	29	29	29					87	28	
2660	戸鹿	桝川 宏	佐藤 和紀	M	29	29	29	DNF	31	31	27	27	27					87	29	
2720	福毛	鎌内 満	臼村 廣朗	M	RET	31	DNC	31	DNC	31	DNF	31	31					93	30	
レース委員長				レース開催日	2013/7/7	2013/7/7	2013/7/7													
佐藤 利秋				天候/気道	曇り		曇り		曇り											
				風向	230		230		230											

2013 テーザーミッドサマーレガッタ

CUT 1レース

Entry No	Sail No	Skipper	Crew	Crew	Fleet	Class	第1レース		第2レース		第3レース		第4レース		第5レース		合計	CUT	NET	順位	
							着順	反則得点	着順	反則得点	着順	反則得点	着順	反則得点	着順	反則得点					
1	18	2621	山村太郎	吉田向志	稲毛		2	2	2	2	1	1	2	2	1	1	8	2	6	1	
2	12	2712	下村晃司	関口真秀	江ノ島	M	3	3	1	1	3	3	1	1	3	3	11	3	8	2	
3	4	2719	石川光輝	中林正任	大阪北港	M	BFD	19	3	3	6	6	5	5	2	2	35	19	16	3	
4	15	2572	軽部竜也	軽部香	稲毛		5	5	5	5	2	2	6	6	5	5	23	6	17	4	
5	11	2705	樋田泰平	坂井康樹	芦屋	M	BFD	19	4	4	5	5	4	4	4	4	36	19	17	5	
6	14	2671	小林高弥	外石満	葉山	M	1	1	11	11	4	4	9	9	6	6	31	11	20	6	
7	9	2675	山崎真一	安原実朗	宮下知之	葉山	M	9	9	7	7	9	9	3	3	RET	19	47	19	28	7
8	5	2720	建内満	杉本敬伍	葉山		10	10	8	8	7	7	8	8	7	7	40	10	30	8	
9	17	2205	池田陽平	佐野晃	稲毛		6	6	18	18	11	11	10	10	8	8	53	18	35	9	
10	10	2708	坂井祐介	小松利英	葉山		4	4	12	12	10	10	12	12	10	10	48	12	36	10	
11	1	2222	平田貴之	櫻井智美	津	GM	8	8	13	13	12	12	12	12	14	9	56	14	42	11	
12	2	2761	石井浩一郎	登尾早苗	葉山	M	7	7	6	6	DNF	19	11	11	DNF	19	62	19	43	12	
13	16	2593	亀山寛達	井上敦	稲毛	M	BFD	19	10	10	8	8	7	7	DNF	19	63	19	44	13	
14	13	2575	齊藤智子	山本晴之	葉山	M	11	11	9	9	14	14	13	13	DNF	19	66	19	47	14	
15	6	2555	村田基佳	村田陽子	津	M	14	14	15	15	13	13	16	16	DNS	19	77	19	58	15	
16	7	2808	伊浪雅人	石川洋二	葉山	M	13	13	14	14	15	15	17	17	DNF	19	78	19	59	16	
17	3	2748	石原裕二	藤井孝明	葉山	GM	12	12	17	17	17	17	15	15	DNF	19	80	19	61	17	
18	8	2768	渡辺さおり	野本雅史	葉山		15	15	16	16	16	16	16	16	DNS	19	85	19	66	18	

2013年度テーザー級西日本選手権 和歌山ワールドメモリアルレガッタ

2013年10月13日-10月14日
和歌山セーリングセンター

Total Rank	SAIL No.	選手	Fleet	Class	ALL												Worst Point	Total pt	Total Rank	
					Race 1			Race 2			Race 3			Race 4						
					Order	Rank	Point	Order	Rank	Point	Order	Rank	Point	Order	Rank	Point				
1	2736	山村 太郎	吉田 向志	稲毛	都	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	7	1		
2	2715	村岸 恭明	中村 賢一	葉山/江ノ島		2	2	2	1	1	1	1	1	1	12	12	16	2		
3	2867	池田 俊則	秋吉 寿美子	大阪北港	Suu	GM	3	3	3	11	11	3	3	3	1	1	18	3		
3	2719	石川 光輝	泉 香月	大阪北港		M	6	6	6	3	3	3	5	5	4	4	18	4		
5	2880	池田 陽平	井上 敦	稲毛	リベンジ		8	8	8	4	4	4	10	10	3	3	25	5		
5	2745	関口 真秀	上松 成生	江ノ島	Destino		4	4	4	6	6	6	8	8	7	7	25	6		
7	2572	軽部 香	軽部 竜也	稲毛			5	5	5	5	5	5	13	13	5	5	28	7		
8	2866	渡辺 克充	中野 佳代子	芦屋	弦風	M	9	9	9	9	9	9	6	6	9	9	33	8		
9	2712	下村 晃司	千村 伊作	稲毛			11	11	11	12	12	7	7	7	6	6	36	9		
10	2396	山本 晴之	山本 玲子	葉山	DYC		7	7	7	10	10	10	9	9	11	11	37	10		
11	2709	野嶋 嘉昭	登尾 早苗	葉山	O9magic		13	13	13	7	7	7	12	12	8	8	40	11		
12	2534	岡本 壺二	小澤 巧身	和歌浦		SGM	12	12	12	8	8	8	14	14	13	13	47	12		
13	2705	樋田 泰平	岸本 辰也	芦屋	KAITO	GM	10	10	10	RET	RET	18	11	11	15	15	54	13		
14	2621	山下 栄輝	建内 満	葉山	Fatty Cat	M	RET	RET	18	DNC	DNC	18	4	4	16	16	56	14		
15	2670	本吉 譲治	安澤 厚男	芦屋	coco cat	SGM	DNC	DNC	18	DNC	DNC	18	10	10	10	64	15			
16	2738	三輪 記裕	白杵 辰郎	大阪北港		GM	14	14	14	DNS	DNS	18	RET	RET	18	14	64	16		
17	2623	黒谷 豊	西尾 隆	久保 雅敬	芦屋	M		15	15	RET	RET	18	DNC	DNC	18	17	68	17		

2013年度 テーザー級オータムレガッタ

2013年11月17日 江ノ島

Pos	Sail No.	フリート/ 水域	スキッパー	クルー1	1R		2R		3R		4R		Total
					着順	得点	着順	得点	着順	得点	着順	得点	
1	JPN 2862	江ノ島	M	佐藤 浩章	村岸 恭明	1	1	1	1	1	1	1	4
2	JPN 2719	大阪北港	M	石川 光輝	泉 香月	2	2	2	2	5	5	4	13
3	JPN 2736	稲毛		山村 太郎	吉田 向志	5	5	6	6	2	2	5	18
4	JPN 2705	芦屋	M	樋田 泰平	坂井 康樹	3	3	3	3	3	3	RET	33
5	JPN 2621	葉山	GM	山下 栄輝	小澤 拓身	10	10	16	16	4	4	3	33
6	JPN 2709	葉山	M	宮下 知之	山崎 真一	13	13	10	10	11	11	2	36
7	JPN 2707	浜名湖	GM	石塚 恒志	白岩 道孝	14	14	8	8	7	7	7	36
8	JPN 2712	稲毛		下村 晃司	齋藤 智子	6	6	5	5	12	12	RET	47
9	JPN 2572	稲毛		軽部 竜也	軽部 香	4	4	11	11	10	10	RET	49
10	JPN 2396	葉山	GM	山本 晴之	小池 勇人	7	7	19	19	17	17	6	49
11	JPN 2762	江ノ島	GM	赤井 寛	吉川 彰人	12	12	7	7	13	13	RET	56
12	JPN 2806	江ノ島	SGM	本吉 譲治	村尾 隆	15	15	13	13	6	6	RET	58
13	JPN 2880	稲毛		池田 陽平	佐野 晃	8	8	9	9	19	19	RET	60
14	JPN 2593	稲毛	M	亀山 寛達	井上 敦	20	20	4	4	14	14	DNS	62
15	JPN 2675	葉山	M	野嶋 嘉昭	石井 浩一郎	9	9	14	14	16	16	RET	63
16	JPN 2715	葉山		渡辺 さおり	中村 賢一	11	11	12	12	18	18	RET	65
17	JPN 2749	稲毛	M	野口 優	杉田 智宏	17	17	17	17	8	8	DNC	66
18	JPN 2867	大阪北港	GM	池田 俊則	秋吉 寿美子	18	18	15	15	9	9	RET	66
19	JPN 2575	葉山		米本 隆	登尾 早苗	16	16	18	18	20	20	DNC	78
20	JPN 2222	津	GM	平田 貴之	櫻井 智美	22	22	22	22	15	15	DNC	83
21	JPN 2748	葉山	M	石原 裕二	伊浪 雅人	19	19	20	20	RET	24	DNC	87
22	JPN 2466	江ノ島	GM	高橋 徹	羽曾部 恭美	21	21	21	21	DNC	24	DNC	90
23	JPN 2720	葉山	M	建内 満	小松 利英	RET	24	DNC	24	21	21	RET	93